

プレバソフフロアブル5（農林水産省登録番号 第22464号） 平成30年11月7日

適用病害虫の範囲及び使用方法

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	クワントリアゾールを含む農薬の総使用回数
キャベツ	コナガ アオムシ ヨトウムシ ハスモンヨトウ ハイマダラノメイガ ネキリムシ類 カブラハバチ	100倍	セル成型育苗トレイ 1箱または ペーパーポット1冊 (約30×60cm、 使用土壌 約1.5～4L) 当り0.5L	育苗期後半 ～定植当日	1回	灌注	4回以内 (定植時までの 処理は1回以内、 散布は3回以内)
	コナガ アオムシ ハスモンヨトウ ハイマダラノメイガ ウリバ類	500倍	苗地床 1m <sup>2</sup> 当り2L				
	コナガ アオムシ ヨトウムシ ハスモンヨトウ ハイマダラノメイガ ウリバ類 オタバコガ	2000倍	100～300L/10a	収穫前日 まで	3回以内	散布	
はくさい	コナガ アオムシ ヨトウムシ ハイマダラノメイガ カブラハバチ	100倍	セル成型育苗トレイ 1箱または ペーパーポット1冊 (約30×60cm、 使用土壌 約1.5～4L) 当り0.5L	育苗期後半 ～定植当日	1回	灌注	4回以内 (定植時までの 処理は1回以内、 散布は3回以内)
	コナガ アオムシ ヨトウムシ ハスモンヨトウ ハイマダラノメイガ カブラハバチ	2000倍	100～300L/10a				
	かぶ						
非結球あぶらな 科葉菜類 (タアサイ、 ひろしまなを 除く)	コナガ				2回以内		2回以内
ひろしまな	ハスモンヨトウ	100倍	セル成型育苗トレイ 1箱または ペーパーポット1冊 (約30×60cm、 使用土壌 約1.5～4L) 当り0.5L	育苗期後半 ～定植当日	1回	灌注	3回以内 (灌注は1回以内、 散布は2回以内)
	コナガ	2000倍	100～300L/10a	収穫前日 まで	2回以内	散布	
タアサイ	オタバコガ	100倍	セル成型育苗トレイ 1箱または ペーパーポット1冊 (約30×60cm、 使用土壌 約1.5～4L) 当り0.5L	育苗期後半 ～定植当日	1回	灌注	

(つづき)

作物名	適用 病害虫名	希釈 倍数	使用 液量	使用 時期	本剤の 使用 回数	使用 方法	クワントリアゾール を含む農薬の 総使用回数
あすっこ	アオムシ	100倍	セル成型育苗トレイ 1箱または ペーパーポット1冊 (約30×60cm、 使用土壌 約1.5～4L) 当り0.5L	育苗期後半 ～定植当日	1回	灌注	1回
アマランサス (茎葉)	シロバネメカイ	2000倍	100～300L/10a	収穫前日 まで	3回以内	散布	3回以内
なばな	アオムシ ハスモンヨトウ						4回以内 (灌注は1回以内、 散布は3回以内)
だいこん	コナガ アオムシ ヨトウムシ	2000倍	100～300L/10a	収穫前日 まで	3回以内	散布	3回以内
はつか だいこん	ハイタダラメカイ カブラハバチ ハモグリハエ類				1回		1回
カリフラワー	コナガ アオムシ ハスモンヨトウ				3回以内		4回以内 (灌注は1回以内、 散布は3回以内)
ブロッコリー		100倍	セル成型育苗トレイ 1箱または ペーパーポット1冊 (約30×60cm、 使用土壌 約1.5～4L) 当り0.5L	育苗期後半 ～定植当日	1回	灌注	4回以内 (定植時までの 処理は1回以内、 散布は3回以内)
	コナガ アオムシ ハスモンヨトウ ハイタダラメカイ	2000倍	100～300L/10a	収穫前日 まで	3回以内	散布	4回以内 (灌注は1回以内、 散布は3回以内)
茎ブロッコリー	ハスモンヨトウ	100倍	セル成型育苗トレイ 1箱または ペーパーポット1冊 (約30×60cm、 使用土壌 約1.5～4L) 当り0.5L	育苗期後半 ～定植当日	1回	灌注	4回以内 (灌注は1回以内、 散布は3回以内)
はなっこりー	アオムシ						3回以内 (灌注は1回以内、 散布は2回以内)
	ヨトウムシ ハスモンヨトウ オオタバコガ	2000倍	100～300L/10a	収穫前日 まで	2回以内	散布	4回以内 (定植時までの 処理は1回以内、 散布は3回以内)
	ハモグリハエ類	1000～ 2000倍			3回以内		
レタス	ヨトウムシ ハスモンヨトウ オオタバコガ ハモグリハエ類 ネキリムシ類 ヒメフタテンヨコバイ	100倍	セル成型育苗トレイ 1箱または ペーパーポット1冊 (約30×60cm、 使用土壌 約1.5～4L) 当り0.5L	育苗期後半 ～定植当日	1回	灌注	

(つづき)

作物名	適用 病害虫名	希釈 倍数	使用 液量	使用 時期	本剤の 使用 回数	使用 方法	クワントネリアポール を含む農薬の 総使用回数
非結球レタス	ヨウムシ ハスモンヨウ オオタバコガ ハメグリハエ類 ネリムシ類 ヒメフタテンヨコバイ	100倍	セル成型育苗トレイ 1箱または ペーパーポット1冊 (約30×60cm、 使用土壌 約1.5～4L) 当り0.5L	育苗期後半 ～定植当日	1回	灌注	4回以内 (灌注は1回以内、 散布は3回以内)
	ヨウムシ ハスモンヨウ オオタバコガ ハメグリハエ類	2000倍	100～300L/10a	収穫前日 まで	3回以内	散布	
トマト	ハメグリハエ類	1000～ 2000倍					1株当り25mL
	オオタバコガ	2000倍					
ミニトマト	ハメグリハエ類 コナジラミ類	100倍	1株当り25mL	育苗期後半 ～定植当日	1回	灌注	4回以内 (灌注は1回以内、 散布は3回以内)
	ハメグリハエ類 オオタバコガ	200倍	1株当り50mL				
なす	ハメグリハエ類 コナジラミ類	100倍	1株当り25mL	育苗期後半 ～定植当日	1回	灌注	3回以内 (定植時までの 処理は1回以内、 散布は2回以内)
	ハメグリハエ類	200倍	1株当り50mL				
とうがらし類	ハスモンヨウ オオタバコガ	1000～ 2000倍	100～300L/10a	収穫前日 まで	2回以内	散布	3回以内
ピーマン	ハスモンヨウ コナジラミ類	100倍			1株当り25mL		
きゅうり	ハメグリハエ類	100～ 200倍	1株当り25mL	育苗期後半 ～定植当日	1回	灌注	4回以内 (定植時までの 処理は1回以内、 散布は3回以内)
	ウリメカガ	2000倍	1株当り50mL				
ズッキーニ	ハメグリハエ類	1000倍	100～300L/10a	収穫前日 まで	3回以内	散布	3回以内
メロン すいか	オオタバコガ ハメグリハエ類						
とうがん いちご	ハスモンヨウ	2000倍	100～300L/10a	収穫7日前 まで	2回以内	散布	2回以内
せり科葉菜類 (パセリを 除く)	ヨウムシ				1回		1回
パセリ	ヨウムシ ハスモンヨウ	2000倍	100～300L/10a	収穫7日前 まで	1回	散布	1回
	ヨウムシ						2回以内 (灌注は1回以内、 散布は1回以内)

(つづき)

作物名	適用 病害虫名	希釈 倍数	使用 液量	使用 時期	本剤の 使用 回数	使用 方法	クワントザンプロール を含む農薬の 総使用回数		
らっきょう	ハメグリハエ類	2000倍	100～300L/10a	収穫3日前 まで	3回以内	散布	3回以内		
ねぎ	シロイモシヨトウ ネギコガ ハメグリハエ類								
		ハメグリハエ類	100倍	セル成型育苗トレイ 1箱または ペーパーポット1冊 (約30×60cm、 使用土壌 約1.5～4L) 当り0.5L	育苗期後半 ～定植当日	1回	灌注	4回以内 (灌注は1回以内、 散布は3回以内)	
えだまめ	オオタバコガ ハスモンヨトウ マメシクカガ ウコンノメカガ	4000倍	100～300L/10a	収穫3日前 まで	3回以内	散布	3回以内		
だいず	ハスモンヨトウ マメシクカガ ウコンノメカガ	16～32 倍	0.8L/10a	収穫7日前 まで	2回以内		無人航 空機に よる 散布	2回以内	
未成熟 そらまめ	ハメグリハエ類	1000～ 2000倍	100～300L/10a	収穫前日 まで	3回以内	散布	3回以内		
さやいんげん	ハスモンヨトウ ハメグリハエ類	2000倍		収穫7日前 まで	2回以内			無人航 空機に よる 散布	2回以内
いんげんまめ	ハスモンヨトウ	4000倍							
実えんどう さやえんどう	ハスモンヨトウ ハメグリハエ類	2000倍							
やまのいも	ハスモンヨトウ カガイモコガ	2000～ 4000倍		0.8～1.6L/10a	収穫前日 まで		3回以内	無人航 空機に よる 散布	3回以内
かんしょ	ハスモンヨトウ								
	カシロシタハ	16倍							
さといも アスパラガス	ハスモンヨトウ	2000倍	100～300L/10a	収穫前日 まで	3回以内	散布	2回以内		
ほうれんそう	ハスモンヨトウ シロヒメメカガ							ハスモンヨトウ	2回以内
モロヘイヤ エンサイ	ハスモンヨトウ								
つるむらさき しそ科葉菜類 (えごま(葉)を 除く)					3回以内		3回以内		
えごま(葉)、 ふき	3回以内							3回以内	

(つづき)

作物名	適用 病害虫名	希釈 倍数	使用 液量	使用 時期	本剤の 使用 回数	使用 方法	クロラントニリプロール を含む農薬の 総使用回数
クレソン (土耕栽培)	コガ	2000 倍	100～300L/10a	収穫3日前 まで	3回以内	散布	3回以内
ごま	材カ、コガ			収穫14日前 まで	2回以内		2回以内
とうもろこし	アワメカ、 材カ、コガ			収穫前日 まで	3回以内		3回以内
オクラ	材カ、コガ ハスモンヨトウ						
しょうが	ハスモンヨトウ		100～180L/10a	収穫10日前 まで	2回以内		2回以内
たばこ	ヨトウムシ						

[プレバソン®フロアブル5のページに戻る](#)

【成分】 クロラントニリプロール (通称：リナキシピル) 5.0%  
水、界面活性剤等 95.0%

【性状】 淡褐色水和性粘稠懸濁液体

殺虫剤分類

28

### 効果・薬害等の注意

- 使用前によく振ってから使用してください。
- 使用量に合わせ薬液を調製し、使いきってください。
- 散布液調製後はできるだけ速やかに散布してください。
- 使用液量は、対象作物の生育段階、栽培形態及び使用方法に合わせて調節してください。
- 本剤を無人航空機による散布に使用する場合は次の注意事項を守ってください。
  - ① 散布は散布機種種の散布基準に従って実施してください。
  - ② 散布に当っては散布機種種に適合した散布装置を使用してください。
  - ③ 散布中、薬液の漏れのないように機体の散布配管その他散布装置の十分な点検を行ってください。
- 過度の連用を避け、可能な限り作用性の異なる薬剤やその他の防除手段を組み合わせ使用してください。
- つまみ菜、間引き菜には使用しないでください。
- 空容器は圃場などに放置せず、3回以上水洗し、環境に影響のないよう適切に処理してください。洗浄水はタンクに入れてください。
- 適用作物群に属する作物又はその新品種に本剤を初めて使用する場合は、使用者の責任において事前に薬害の有無を十分確認してから使用してください。なお、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましいです。
- 本剤の使用に当っては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、とくに初めて使用する場合は、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましいです。

## 安全使用上の注意

- 誤飲などのないよう注意してください。
- 本剤は眼に対して弱い刺激性があるので眼に入らないよう注意してください。眼に入った場合には直ちに水洗してください。
- 本剤は皮ふに対して弱い刺激性があるので皮ふに付着しないよう注意してください。付着した場合には直ちに石けんでよく洗い落としてください。
- 使用の際は手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用して薬剤が皮ふに付着しないよう注意してください。
- 水産動植物（甲殻類）に影響を及ぼすおそれがあるので、河川、養殖池等に飛散、流入しないよう注意して使用してください。
- 蚕に対して影響があるので、周辺の桑葉にはかからないようにしてください。
- 無人航空機による散布で使用する場合は、飛散しないよう特に注意してください。
- 使用残りの薬液が生じないように調製を行い、使いきってください。散布器具及び容器の洗浄水は、河川等に流さないでください。また、空容器等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理してください。

- ラベルをよく読んでください。
- 記載以外には使用しないでください。
- 小児の手の届くところには置かないでください。
- 空容器は圃場などに放置せず、3回以上水洗し、環境に影響のないよう適切に処理してください。洗浄水はタンクに入れてください。